

件 名

博物館・美術館事業の概要について

提出理由

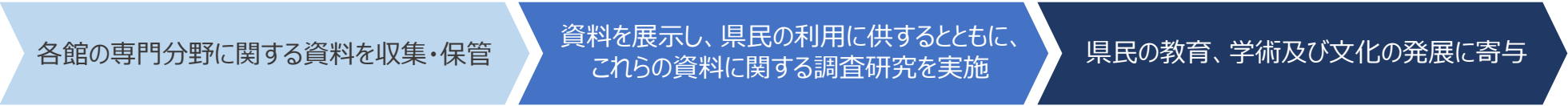
県立博物館・美術館の事業の状況と今後の取組について、別紙のとおり報告します。

概 要

- 1 県立博物館・美術館について
- 2 令和6年度における博物館・美術館事業の実施状況
- 3 今後の取組

県立博物館・美術館について

役割



各館の概要

	歴史と民俗の博物館 (さいたま市)	さきたま史跡の博物館 (行田市)	嵐山史跡の博物館 (嵐山町)	近代美術館 (さいたま市)	自然の博物館 (長瀬町)	文書館 (さいたま市)	【指定管理】 さいたま文学館 (桶川市)	【指定管理】 川の博物館 (寄居町)
								
【分野】	歴史・民俗 美術工芸	考 古	考 古	近代美術	自 然	記録資料	文 学	自 然
【テーマ】	埼玉における人々の暮らしと文化	古墳時代の埼玉	中世の武士と城館跡	美術を通じた新たな価値の発見	自然と人との共生	記録資料の保存、活用、伝承	文学の振興、研究、文学資料の収集	川と人々の暮らしの関わり
【特徴】	埼玉の歴史と民俗を広域的、多角的に扱う県内唯一、最大規模の人文系博物館	埼玉古墳群の調査研究をはじめ、県内の史跡や遺跡、考古資料に関する博物館	菅谷館跡に位置し、城館跡、板碑（いたび）等の県内の中世考古資料に関する博物館	埼玉を核に世界へも視野を広げ、優れた近現代美術を収集、保存、研究、展示する美術館	埼玉の自然と人の共生、環境保全等のテーマを扱う県内唯一の自然系博物館	歴史的・文化的価値が高い行政文書、古文書等の資料を収集・管理し、保存・活用する施設	埼玉ゆかりの作品や関連資料を扱い、文学の振興を図る県民の文学活動の拠点施設	荒川流域の人々の暮らしと自然の関わりをテーマとした体験型博物館
【代表的な収蔵資料等】	国宝 短刀 景光作  (撮影：松本啓之亮)	国宝 金錯銘鉄剣 	 享徳二年銘阿弥陀一尊種子板碑	クロード・モネ 《ジヴェルニーの積みわら、夕日》 	パレオパラドキシア 大野原標本 	重要文化財 埼玉県行政文書 	永井荷風 ふうん物語（初版本） 	日本一の大きさを誇る大水車 

令和6年度における博物館・美術館事業の実施状況

各館の主な事業

○展示事業等

歴史と民俗の博物館	特別展「鷹のおでまし -鷹狩の美術-」
さきたま史跡の博物館	企画展「古墳時代の装い -おしゃれな古代人-」
嵐山史跡の博物館	企画展「城ってなんだ」
近代美術館	企画展「アブソリュート・チェアーズ」
自然の博物館	企画展「外来生物 in 埼玉」
文書館	企画展「みんなの学校（まなびや） -教育史編さんと学校アーカイブズ-」
さいたま文学館	企画展「中世・近世の文学でたどる「埼玉、」
川の博物館	特別展「自然の“国宝”展 -天然記念物からみた埼玉の自然-」

講座 講演会

大学教授等を招いての講座、講演会等の開催
例) 記念講演会「北条氏邦研究の最前線」(歴史)
歴史講座「上杉謙信の最終戦略」(嵐山)
古文書解読講習会(文書)

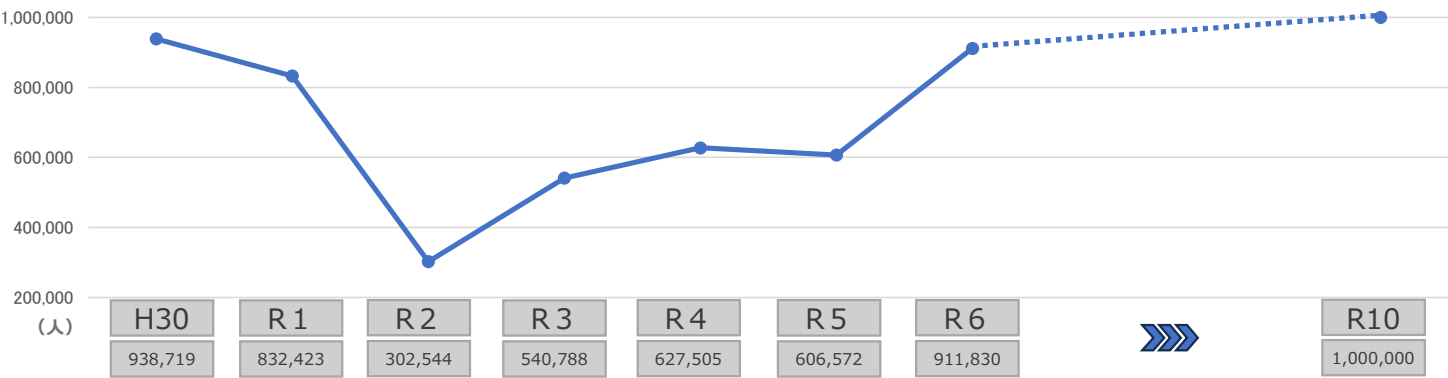
体験事業

ものづくりワークショップやフィールドワーク等の実施
例) 夏休み親子体験教室「金継ぎにチャレンジ」(嵐山)
かわはく体験教室「葉脈でしおりづくり」(川)
文学作品ゆかりの名所「テクテク散歩」(文学)

学校との連携

授業協力、見学・体験学習の受入れ等の実施
例) 出張授業「なるほど！古墳時代」(さきたま)
アーティスト派遣事業「ミュージアム・キャラバン」(近美)
小学校巡回展(自然)

利用者数の推移と目標 (8館合計)



※県立博物館等における入館者数、オンラインを含む出前講座参加者数、出張展示観覧者数などの年間利用者数。

今後の取組

令和7年度の主な展示事業

※展覧会名は仮称を含みます。

歴史と民俗の博物館

特別展「大名と菩提所」

令和7年10月11日(土)～11月24日(月)



大岡忠光木像
さいたま市・龍門寺蔵
(さいたま市指定文化財)

江戸時代260余年の泰平の世を支えた大名の事績を、各家の菩提所（ぼだいしよ）の在り方を通して紹介

さきたま史跡の博物館

企画展「飾り大刀の世界」

令和7年10月4日(土)～11月24日(月)



大刀形埴輪
深谷市出土
(県指定文化財)

古墳時代の権威の象徴であるとともに最先端技術の結集でもあった飾り大刀について、県内資料を中心に紹介

嵐山史跡の博物館

企画展 「東山道と中世の道」

令和8年1月9日(金)～3月1日(日)



埼玉県域における古代から中世までの「道」をテーマにした展示

近代美術館

企画展 「野島康三と斎藤与里」

令和7年11月1日(土)～令和8年1月18日(日)



斎藤与里
《朝》

埼玉出身の写真家・野島康三と画家・斎藤与里の足跡をたどるとともに、大正期の二人の交流や関係作家も紹介

自然の博物館

特別展「群れる鳥」

令和7年10月25日(土)～令和8年2月23日(月)



鳥が群れをつくる理由や群れる鳥のユニークな生態などを紹介

文書館

企画展 「戦国乱世の終焉と泰平の世」

令和8年1月31日(土)～4月26日(日)



戦国末期、豊臣軍の戦禍にさらされた埼玉県地域の人々が、いかに戦乱を乗り越え、泰平の世を迎えたのか古文書等により紹介

さいたま文学館

企画展「埼玉にやってきた！ ぞうのエルマー絵本原画展」

令和7年7月5日(土)～9月21日(日)

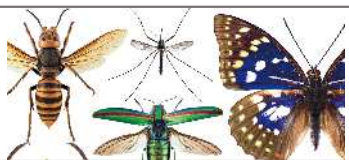


絵本の原画や主人公の立体像により、文学作品を体験的に紹介する展示

川の博物館

特別展「昆虫いろいろ -標本から見える昆虫の世界-」

令和7年7月12日(土)～9月15日(月)



昆虫の形態や分類の多様性について、標本と写真を用いて紹介。水生昆虫の観察会も実施

今後の取組

利用促進に向けた取組

収蔵資料の活用

- 収蔵作品の中から、学芸員が作品を選び、調査研究の成果を基に、コレクションを掘り下げた展示を開催（近美）
- 国宝 金錯銘鉄剣、約2年半ぶりの実物公開（さきたま）



国宝 金錯銘鉄剣

様々な主体と連携

- 「ミュージアムヴィレッジ大宮公園*」の施設として、地域と連携した取組の実施（歴民）
*大宮公園駅周辺に位置する10の施設のエリア名称
- 大妻嵐山中学校・高等学校書道部及び美術部生徒作品を印刷した御城印の作成（嵐山）
- 漫画雑誌コロコロコミックと連携し、展示室から手掛かりを探すクイズラリーの実施（さきたま）



博学連携

- 学校向け学習プログラムの実施
 - ・展示解説 ・体験学習 ・出前授業 ・オンライン授業



デジタル技術を活用した魅力の発信

- SNSや動画投稿サイトなどを活用した情報発信の推進
- 収蔵資料のデジタル画像等の公開 ○バーチャルツアー



（さきたま）